

2009 年度 母子里雪氷実習(地球雪氷学実習)

日程: 2010 年 1 月 25 日(月)-28 日(木)

宿泊: 雨龍研究林 母子里教育研究棟(母子里学生宿舎)
〒074-0741 北海道雨竜郡幌加内町字母子里
TEL:01653-8-2125 FAX:01653-8-2410

目的:

- (1) 日本有数の寒冷・積雪地域を体験する
- (2) 降雪・積雪に関する知識、観測技術の修得
- (3) 積雪地域での行動技術の修得
- (4) 学生・教員間の知識と技術の交流

参加者:

- (1) 大学院生(4 名)
 - 雪氷・寒冷圏科学コース M1
対馬あかね、杉本風子、刀根賢太
 - 雪氷・寒冷圏科学コース D1 (企画実習生)
久野友靖
- (2) 教員(4 名) 兒玉裕二、石井吉之、中村一樹、杉山慎

留意事項

- ・往復バス代 5,290 円を 22 日のガイドンスにて集金します。
- ・食事は 25 日夕食から 28 日昼食まで演習林にお願いしました。
- ・25 日昼食は名寄駅付近で各自とって下さい。
- ・できれば各自ノート PC を持参してください。
- ・宿泊施設にて毎日入浴可能です。
- ・タオルやハブラシなど身の回りのものは持参してください。
- ・実習活動中の保険に加入していることを各自確認してください。
- ・実習終了後にレポートを提出してもらい、実習態度、発表内容と合わせて成績を評価します。

日程： 2009 年 1 月 25 日(月)-28 日(木)

	午前	午後	夕食後
22 日(金)		15:00 ガイダンスと機材準備 (低温研 水文気象セミナー室)	
25 日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・バス(学生、引率教員) 札幌駅 8:10 >> 11:15 名寄 名寄 12:30 >> 13:00 母子里 (名寄駅から演習林バス) ・車(教員 8:30 低温研前) 低温研 9:00 >> 13:00 母子里 	13:30-14:00 スケジュール説明 14:00-17:00 蒸発散測定準備 気象測器の設置 流量堰メンテ	セミナー (中村)
26 日(火)	09:00-10:00 概要の説明(兒玉) 10:00-12:30 積雪断面観測 ピット掘削、温度分布測定、層構造・ 粒径観察、密度測定、全水量測定	13:30-15:00 断面観測のつづき 15:00-17:00 蒸発散測定	セミナー (兒玉)
27 日(水)	09:00-10:00 概要の説明(石井) 10:00-12:30 河川流量測定	13:30-17:00 積雪水量の測定 蒸発散測定	セミナー (石井)
28 日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・データの解析 ・発表会 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス(学生、引率教員) 母子里 15:30 ごろ>>名寄 (演習林バス) 名寄 17:30 >> 20:55 札幌 ・車(教員) 母子里 16:00 >> 20:00 札幌 	

野外での観測日程は天候を見て判断しますので、変更になる可能性があります。

共同装備：

- (1)断面観測： スコップ(演習林から借用)、雪へら、積雪ゲージ、ルーペ、密度サンプラー、 天秤、
温度計、霧吹き、色つき水、折尺、バーナー
- (2)流量観測： 食塩、電気伝導度計、電磁流速計、染料、巻尺、折尺
- (3)気象観測： 気象測器、ロガー、バッテリー、PC、ハーネス
- (4)積雪分布観測： スノーサンプラー、ばねばかり、ビニール袋、ハンディ GPS、ゾンデ
- (5)野外行動： スノーシュー、ストック、ロープ
- (6)解析・発表会： パソコン(学生も各自持参)、プロジェクタ(借用)、スクリーン(借用)
- (7)その他： ビデオ、カメラ

個人装備表

◎:必要 ○:あると良い

分類	品名	数量		コメント
野外行動	防寒靴	1	◎	断熱材の入った長靴など
	厚手の靴下	2	◎	登山用、スキー用の暖かいもの
	ロングスパッツ	1	○	靴に雪が入るのを防ぐもの
	防寒肌着 上下	1	◎	化学繊維、毛糸など
	中間着	1	◎	フリース、セーター、羽毛など
	ズボン	1	◎	フリースなどの暖かいもの
	防寒服 上下	1	◎	羽毛服、登山用、スキーウェアなど
	手袋	2	◎	フリース、毛、羽毛など暖かいもの
	オーバー手袋	1	◎	無ければスキー用の手袋
	マフラー、ネックウォーマ	1	○	首周辺の防寒は効果的です
	防寒用帽子・耳あて	1	◎	耳が覆えるもの フリース、毛糸
	日差し除けの帽子	1	◎	晴れると必要です
	目出し帽	1	○	フェイスマスクでも良い
	カイロ		○	
	サブザック	1	◎	10-30L 程度、または持ち歩き易い鞆
	水筒・魔法瓶	1	○	
	サングラス	1	◎	首にかけられる紐をつけておくと良い
	ヘッドランプ(予備電池)	1	◎	または小型ランプ、夜間行動に必要
	ナイフ	1	○	
	地図		○	1/2.5 万図
コンパス	1	○		
カメラ	1	○		
巻尺か折れ尺	1	◎	観測用	
筆記具	1	◎		
野帳	1	◎		
講義・解析	ノート類		◎	
	ノート PC	1	○	データ解析用、可能であれば持参
	電卓	1	○	
生活用品	洗面具・タオル	1	◎	
	日焼け止めクリーム	1	◎	なるべく効果の高いもの
	リップクリーム	1	◎	
	個人常備薬		◎	
	保険証		◎	